



浜っ子

【学校教育目標】
よく学び 心豊かで
たくましく生きる児童の育成

ひたちなか市立
那珂湊第二小学校
学校だより No.11
令和4年9月1日

9月は、前期のまとめの時期です



長い夏休みが終わり、今日から学校が始まりました。夏休みはいかがでしたか。夏休み中の二者面談ではたいへんお世話になりました。

さて、9月はコロナ第7派の収束が見えない中でのスタートとなります。今朝、元気に登校してきた子供たちは一まわり大きくなり、たくましさも感じました。子供たちの笑顔を見て、改めて安全に夏休みを過ごせたことに安堵しています。学校ではこれまで同様、熱中症対策と感染症対策を講じながら、教育活動を進めて参ります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

「ありがとう」「ごめんなさい」そして「助けて」が言えるように。。。

長期休み明けにあたり、朝、校長から、放送で2つのことについて全校児童に話をしました。

1つ目は、苦手なことに挑戦したり、あきらめずにやり続けたりすることを大切にしてほしい、ということ。この夏、甲子園に出場した高校野球の選手を例に話をしました。

2つ目は、「ありがとう」「ごめんなさい」と同じように「助けて」と言えるようにして欲しいということ。

長期休み明けは、頑張ろう、という前向きな気持ちの反面、気が重かったり体調が優れなかったりする子供たちも多く見られます。集団での生活は、学ぶことが多くありますが、ストレスもかかり、その感じ方は様々です。頑張れないときには、だれかに話を聞いてもらったり相談したりすることも大切にして欲しい、そう思っています。

8/4 児童・生徒会活動交流会

「笑顔サミット」

本校から、2名の代表児童が参加しました。「笑顔でつながる学校づくり」をテーマに、市内の小中学校から参加した代表児童が意見交流をしました。本校代表の児童2名は、開会行事の司会、児童代表感想発表も担当しました。緊張しながらも堂々で行うことができ、たいへん立派でした。茨城新聞の取材も受け、8月11日付けの茨城新聞に掲載されました。この経験を生かし、計画委員として学校をリードし、活躍することを期待します。

8/27 二小地区合同防災訓練

3年ぶりに、学校、地域合同で防災訓練を行いました。住みよくする会、自治会、消防団、自衛隊、NTT、本校後援会、PTAなど多くの方の協力のもと実施し、当日は市長も来校されました。参加人数は、3年前に比べ少なかったようですが、コロナ禍において実施できたことは大きな収穫だったのではないかと思います。今の小学生は、東日本大震災を知りません。いつ起きるか分からない災害にしっかりと備えることの大切さを改めて感じた訓練となりました。

